

令和5年度 第2回治験審査委員会 結果報告

1. 日時 令和5年5月19日(金曜日) 午後4時30分～午後4時50分

2. 場所 西診療棟5F 中会議室

3. 出席委員名

高橋 浩毅、小木曾 富生、神田 香織、米田 尚生、棚橋 利行、水井 貴詞、
葛谷 命、榊間 信吾、中島 克巳、安藤 征治、後藤 敏彦、林 隆也

4. 議題及び審議結果を含む主な議論の概要

(1) 以下の新規申請(治験)において、これまでに得られている試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。

治験 (パレクセル・インターナショナル)

遺伝子リスクファクターを有する非アルコール性脂肪性肝炎(NASH)患者に対する SIRNA 遺伝子サイレンシング治療を検討する無作為化、二重盲検、プラセボ対照第2相試験

審議結果：承認

(2) 以下の新規申請(製造販売後臨床試験)において、これまでに得られている試験成績に基づき、製造販売後臨床試験実施の妥当性について審議した。

申請なし

(3) 以下の治験・製造販売後臨床試験において、試験期間が1年を超えるため、試験を継続して行うことの妥当性について審議した。

治験 (アストラゼネカ)

アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象とした Durvalumab の第Ⅲ相試験

審議結果：承認

治験 (ノバルティスファーマ)

ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験

審議結果：承認

治験 (インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン)

インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による未治療びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫を対象とした tafasitamab の第3相試験

審議結果：承認

(4) 以下の治験において、**当院**で発生した**重篤な有害事象**に関する報告について、引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。

報告なし

(5)以下の製造販売後臨床試験において、当院で発生した有害事象に関する報告について、引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。

報告なし

(6)以下の治験・製造販売後臨床試験において、国内・国外で発生した重篤な副作用について、引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。

治験（アッヴィ）

再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象にベネトクラクス、ダラツムマブ及びデキサメタゾン（ボルテゾミブ併用及び非併用）との併用療法を評価する、多施設共同、用量漸増及び拡大第 I/II 相試験

審議結果：承認

治験（アストラゼネカ）

アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブの第 3 相試験

審議結果：承認

治験（アステラス）

アステラス製薬株式会社の依頼による未治療の急性骨髄性白血病患者を対象とした第 I/II 相試験

審議結果：承認

治験（シミック）

慢性特発性血小板減少性紫斑病を有する日本人成人患者を対象として血小板減少症の治療における avatrombopag の有効性及び安全性を評価する非盲検試験

審議結果：承認

治験（ノバルティスファーマ）

ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候群の患者を対象としたエルترونボパグの第 II 相試験

審議結果：承認

治験（グラクソ・スミスクライン）

成人の NASH 患者を対象とした GSK4532990 の第 IIIb 相試験（HORIZON）

審議結果：承認

治験（インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン）

インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による第 1/2 相試験

審議結果：承認

治験（インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン）

インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による再発／難治性濾胞性リンパ腫患者及び辺縁帯リンパ腫患者を対象とした INCMOR00208 の第 3 相試験

審議結果：承認

治験（インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン）

インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社の依頼による未治療びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫を対象とした tafasitamab の第 3 相試験

審議結果：承認

治験（日本新薬）

芽球性形質細胞様樹状細胞腫瘍（BPDCN）患者を対象とした NS-401（タグラクソファスプ）の臨床第 III 相試験

審議結果：承認

治験（パレクセル・インターナショナル）

パレクセル・インターナショナル株式会社（治験国内管理人）の依頼による第 I / II 相試験

審議結果：承認

(7) 以下の治験・製造販売後臨床試験において、変更申請及び添付資料に基づき、引き続き試験を行うことの妥当性について審議した。

治験（アッヴィ）

再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象にベネトクラクス、ダラツムマブ及びデキサメタゾン（ボルテゾミブ併用及び非併用）との併用療法を評価する、多施設共同、用量漸増及び拡大第 I / II 相試験

審議結果：承認

治験（アストラゼネカ）

アストラゼネカ株式会社の依頼による非肝硬変非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした AZD2693 の第 IIb 相試験

審議結果：承認

治験（ブリストル・マイヤーズ スクイブ）

ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪性肝炎に伴う代償性肝硬変患者を対象とした BMS-986263 の第 2 相試験

審議結果：承認

治験（グラクソ・スミスクライン）

成人の NASH 患者を対象とした GSK4532990 の第 IIb 相試験（HORIZON）

審議結果：承認

(8)以下の治験・製造販売後臨床試験において、試験の終了（中止）報告がされた。

報告なし

(9)以下の治験・製造販売後臨床試験において、その他の報告がされた。

報告なし